



全国大会出場
生徒実業フェア福島大会 7月5(土)・6(日)

株算部・次委・書道部

地域産業の発展に対する取組 ～地域の魅力の発信～

旭商 生徒実業



第35回全国産業教育フェア福島大会
マイスター・ハイスクール事業発表会

北海道旭川商業高等学校
流通ビジネス科 浅野 莉子
大橋くるみ

0 Presentation 今日の発表



0 本日の発表

- 1 学校紹介
- 2 地域産業の発展に対する取組①～「商品開発応用」
- 3 地域産業の発展に対する取組②～「生徒実習販売会」
- 4 まとめ（これから）



1

Our school

学校紹介



北海道旭川商業高等学校(旭商)

●大正11年開校

現在開校**103**年

●旭川市長

五十嵐 広三さん(元官房長官)
菅原 功一さん

平和通買物公園を
作った

旭川北彩都計画や
旭山動物園の
立て直しを進めた



【学んでいる学科】

- 流通ビジネス科
- 国際ビジネス科
- 会 計 科
- 情 報 处 理 科



【R6高校卒業後の進路】

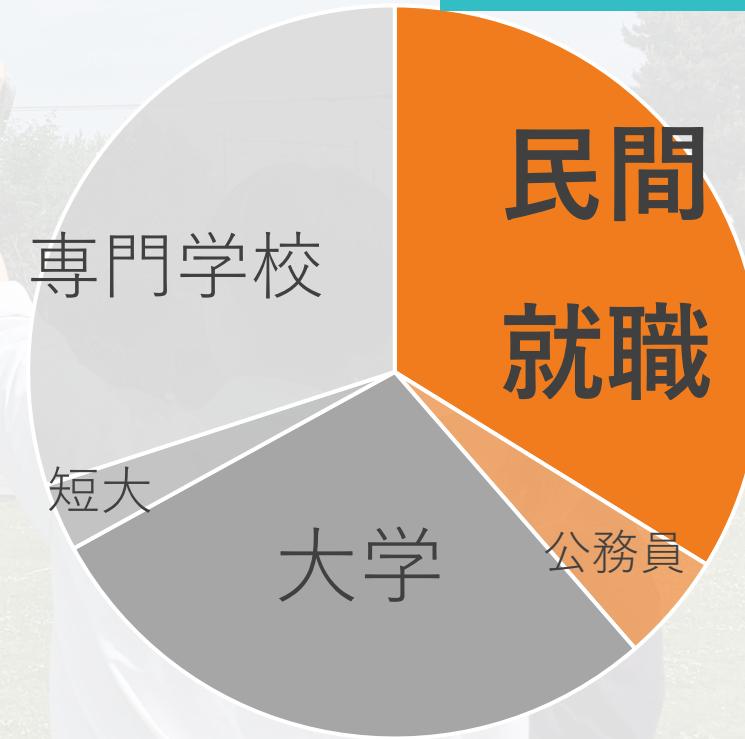
●進学 (61%)

- | | |
|-------|-------|
| ・大学 | 28.3% |
| ・短大 | 3.0% |
| ・専門学校 | 29.9% |

●就職 (39%)

- | | |
|-------|-------|
| ・民間企業 | 33.7% |
| ・公務員 | 4.8% |

就職者のほとんどが
旭川(上川)で就職



2

地域産業の発展に対する取組①

「商品開発応用」の取組



「商品開発応用」の取組

商品開発応用とは

- ・本校の流通ビジネス科独自の科目
- ・2年生で学ぶ「マーケティング」や
「商品開発と流通」を実践的に行うための科目
- ・商品の企画し、企業との交渉・販売につなげる



「商品開発応用」の取組

これまで

- ・旭川製麺株式会社
- ・DAPAS
- ・エチュード洋菓子店 など

市内の企業と連携し、 製品化や販売の実現



2

地域産業の発展に対する取組①

「商品開発応用」の取組

昨年・一昨年

- ・チャレンジフィールド北海道
- ・旭川産業創造プラザ
- ・旭川農業高校との取組



2

地域産業の発展に対する取組①

「商品開発応用」の取組



2

地域産業の発展に対する取組①

「商品開発応用」の取組

Project A

COLLABORATION FOR ASAHIKAWA



「商品開発応用」の取組

Project A

- ・旭川農業高校と旭川商業高校がタッグを組み、お互いの強みを生かして旭川や産業全体の活性化につなげる取り組み

旭川農業高校→生産・加工・流通・商品開発

旭川商業高校→市場調査・販売施策立案・プロモーション



2

地域産業の発展に対する取組①

「商品開発応用」の取組



2

地域産業の発展に対する取組① 「商品開発応用」の取組



「商品開発応用」の取組

市長報告会

- ・農高さんによるあつたか旭川まんの開発までの過程説明
- ・旭商で行ったプロモーション活動の詳細を説明
(公式Xアカウント運用再開、ラジオでの宣伝など)



2

地域産業の発展に対する取組①

「商品開発応用」の取組



2

地域産業の発展に対する取組①

「商品開発応用」の取組



「商品開発応用」の取組

ProjectAに参加することで初めて「長期的に学校外の方とやり取り」を行いましたが、状況の変化に対する柔軟性について、学生と社会人との間には大きな差があると感じました。

また、プロモーション活動を行う上で、ラジオやステージ発表などの段取りも含め提案をしていただき、人とのつながりが手段をとれる幅が広くすること再認識しました。

私たちの専門分野である商業知識を応用し、プロモーション活動をすることによって、販売促進だけではなく自分たちが学習が実際の反応を受けることで改めて復習できるきっかけにもなりました。



3

地域産業の発展に対する取組②

「生徒実習販売会」の取組



「生徒実習販売会」の取組

実習販売会の歴史

- ・戦前から続く販売会（昭和8年～12年）
- ・戦後、昭和26年に復活し、今でも続く
- ・令和7年度、第76回生徒実習販売会を実施
- ・全道・全国でも最も古い販売会の一つとされる



「生徒実習販売会」の取組

実習販売会とは

- ・仕入先の確保、交渉、店舗設計、陳列
接客、会計決算のすべてを生徒が行う。
- ・ピーク時は入場者10,000人を超えた。
- ・コロナ禍で中止、復活させ今年度は約3,000人
- ・全国から商品の仕入れを行っている



「生徒実習販売会」の取組

今年度の取組

- ・仕入先を**地元企業**や**道内企業**を中心にする。
- ・**地元地域への理解と還元**を高める。
- ・精肉（旭川畜産他）
- ・野菜（谷口農場他）
- ・乳製品（興部・別海）
- ・菓子（市内・函館他）
- ・ガーデニング（旭川農業高校・市内企業）など



3

地域産業の発展に対する取組②

「生徒実習販売会」の取組



3

地域産業の発展に対する取組②

「生徒実習販売会」の取組



「生徒実習販売会」の取組

今年度の取組

- 「旭川産オーガニック米の販売」



3

地域産業の発展に対する取組②

「生徒実習販売会」の取組

「生産者の思いを知る」

地元の商品・製品を扱う



作り手の声を聴き



消費者へ伝える



3

地域産業の発展に対する取組②

「生徒実習販売会」の取組

「旭川市の取組を知る」

旭川市農政部農業振興課を訪問
「旭川市オーガニックビレッジ宣言」

△
旭川市の施策を知る

△
消費者へ伝える



「生徒実習販売会」の取組

生産者・市の取組を伝える

ただ売るだけではなく

- ・作り手の思い
- ・販売に繋げる人たちの取組
- ・国や市の方針性

販売を通じて

「伝える」役割がある



Conclusion 4 まとめ（これから）

商業高校でのビジネスの学び

- ・ 地域を知る
- ・ 地域で働く人を知る
- ・ 地域の魅力を知る
- ・ 地域の魅力を発信する

地域産業の発展に少しでも貢献できれば

